



2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月12日

上場会社名 K&Oエナジーグループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1663 URL <http://www.k-and-o-energy.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 緑川 昭夫
 問合せ先責任者(役職名) 総務部マネージャー (氏名) 新井 賢太郎 (TEL) 0475-27-1011
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 2020年9月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	32,164	△5.5	2,955	8.0	3,162	9.7	2,061	10.3
2019年12月期第2四半期	34,032	4.2	2,736	25.3	2,883	16.8	1,869	7.9

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 1,608百万円(△14.6%) 2019年12月期第2四半期 1,883百万円(27.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	77.39	76.91
2019年12月期第2四半期	68.93	68.49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	92,227	78,738	81.7
2019年12月期	94,386	78,520	79.6

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 75,385百万円 2019年12月期 75,172百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	14.00	—	14.00	28.00
2020年12月期	—	14.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,500	△10.2	3,250	△2.4	3,650	0.4	2,550	△6.9	95.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期2Q	30,336,061株	2019年12月期	30,336,061株
② 期末自己株式数	2020年12月期2Q	3,787,457株	2019年12月期	3,206,752株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期2Q	26,644,899株	2019年12月期2Q	27,118,504株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社グループの業績は、ガス事業の比重が高いことから、その性質上、気温などの影響により著しい季節的変動があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、期初の緩やかな回復基調から一転し、新型コロナウイルス感染症の影響により、個人消費や輸出、企業収益が急速に減少するなど、極めて厳しい状況で推移しました。

こうしたなか、当第2四半期連結累計期間の売上高については、ガス事業の売上高が減少したことなどにより、5.5%減少の32,164百万円となりました。一方、営業利益については、ヨウ素事業の利益が増加したことなどにより、8.0%増加の2,955百万円、経常利益については9.7%増加の3,162百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益については10.3%増加の2,061百万円となりました。

なお、増減の比較については、全て「前年同期」との比較であります。また、当社グループの業績は、ガス事業の比重が高いことから、その性質上、気温などの影響により著しい季節的変動があります。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

<ガス事業>

輸入エネルギー価格の影響によりガス販売価格が低下したことや、発電用途等でのガス販売量が減少したことなどにより、売上高については10.9%減少の26,538百万円、営業利益については2.3%減少の3,066百万円となりました。

<ヨウ素事業>

好調な市況を背景に、ヨウ素販売価格が上昇したことや、ヨウ素販売量が増加したことなどにより、売上高については25.6%増加の2,466百万円、営業利益については41.4%増加の1,033百万円となりました。

<その他>

売上高については、建設事業や器具販売事業の増加などにより、38.8%増加の3,160百万円となりましたが、営業利益については、建設事業の利益率の低下などにより、4.3%減少の340百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

なお、増減の比較については、全て「前連結会計年度末」との比較であります。

<資産の部>

流動資産は受取手形及び売掛金の減少などにより、8.2%減少の32,212百万円となりました。また、固定資産は関係会社貸付金の増加などにより、1.2%増加の60,015百万円となりました。以上の結果、資産合計は2.3%減少の92,227百万円となりました。

<負債の部>

流動負債は支払手形及び買掛金の減少などにより、23.7%減少の7,019百万円となりました。また、固定負債は繰延税金負債の減少などにより、3.0%減少の6,470百万円となりました。以上の結果、負債合計は15.0%減少の13,489百万円となりました。

<純資産の部>

純資産合計は利益剰余金の増加などにより、0.3%増加の78,738百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

なお、増減比較については、現金及び現金同等物の四半期末残高については「期首」との比較、キャッシュ・フローについては「前第2四半期連結累計期間」との比較であります。

＜現金及び現金同等物の四半期末残高＞

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の期末残高は、20,410百万円(9.0%減少)となりました。

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

税金等調整前四半期純利益や売上債権の減少などにより、5,264百万円(30.6%増加)の収入となりました。

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

有形固定資産の取得や関係会社への貸付などにより、5,987百万円(52.4%減少)の支出となりました。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

自己株式の取得や配当金の支払いなどにより、1,283百万円(497.3%増加)の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の業績予想については、輸入エネルギー価格の影響によるガス販売価格の低下や、発電用途等での需要減少や期初に気温が高めに推移した影響等によるガス販売量の減少などにより、ガス事業の売上高及び営業利益が当初予想に比べ減少する見通しとなりました。その結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきまして、前回発表に比べ減少する見通しとなりました。

以上の理由により、2020年2月10日付の「2020年12月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想を下記のとおり修正しております。

なお、配当予想については変更ありません。

2020年12月期通期連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 65,600	百万円 3,500	百万円 3,900	百万円 2,600	円 銭 97.82
今回修正予想(B)	58,500	3,250	3,650	2,550	95.88
増減額(B-A)	△7,100	△250	△250	△50	—
増減率(%)	△10.8	△7.1	△6.4	△1.9	—

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,087	22,079
受取手形及び売掛金	6,781	4,360
有価証券	1,501	2,750
たな卸資産	1,809	1,984
その他	942	1,049
貸倒引当金	△14	△12
流動資産合計	35,107	32,212
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,567	11,218
機械装置及び運搬具（純額）	17,895	17,128
その他（純額）	9,498	9,871
有形固定資産合計	38,961	38,218
無形固定資産		
投資その他の資産	1,876	1,802
投資その他の資産		
投資有価証券	13,076	11,933
その他	5,414	8,115
貸倒引当金	△50	△53
投資その他の資産合計	18,440	19,994
固定資産合計	59,278	60,015
資産合計	94,386	92,227
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,372	2,659
引当金	54	64
未払法人税等	866	1,037
その他	3,902	3,257
流動負債合計	9,195	7,019
固定負債		
退職給付に係る負債	5,050	4,946
引当金	209	223
その他	1,410	1,299
固定負債合計	6,670	6,470
負債合計	15,865	13,489

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	14,311	14,336
利益剰余金	54,318	56,000
自己株式	△1,673	△2,681
株主資本合計	74,956	75,656
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	572	52
退職給付に係る調整累計額	△356	△323
その他の包括利益累計額合計	215	△270
新株予約権	212	208
非支配株主持分	3,135	3,144
純資産合計	78,520	78,738
負債純資産合計	94,386	92,227

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	34,032	32,164
売上原価	26,663	24,541
売上総利益	7,369	7,623
販売費及び一般管理費	4,632	4,667
営業利益	2,736	2,955
営業外収益		
受取利息	15	56
受取配当金	72	66
受取賃貸料	63	64
その他	50	53
営業外収益合計	202	242
営業外費用		
賃貸費用	12	13
その他	41	21
営業外費用合計	54	35
経常利益	2,883	3,162
特別利益		
投資有価証券売却益	—	16
特別利益合計	—	16
特別損失		
減損損失	—	13
災害による損失	—	13
固定資産除却損	70	28
その他	12	—
特別損失合計	82	55
税金等調整前四半期純利益	2,801	3,122
法人税等	879	974
四半期純利益	1,922	2,148
非支配株主に帰属する四半期純利益	52	86
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,869	2,061

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,922	2,148
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△72	△573
退職給付に係る調整額	33	33
その他の包括利益合計	△38	△540
四半期包括利益	1,883	1,608
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,828	1,575
非支配株主に係る四半期包括利益	54	33

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,801	3,122
減価償却費	2,268	2,470
受取利息及び受取配当金	△87	△123
支払利息	7	5
売上債権の増減額 (△は増加)	1,355	2,498
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△156	△175
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,555	△1,712
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△13	△103
その他の引当金の増減額 (△は減少)	18	25
固定資産除却損	39	10
その他	△295	△311
小計	4,382	5,706
利息及び配当金の受取額	88	109
利息の支払額	△7	△6
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△433	△545
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,030	5,264
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,179	△2,317
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△24,964	△20,390
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	15,566	19,511
関係会社貸付けによる支出	△470	△2,727
その他	△532	△64
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,581	△5,987
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	465	455
長期借入金の返済による支出	△269	△271
自己株式の取得による支出	△0	△1,020
配当金の支払額	△377	△378
その他	△32	△67
財務活動によるキャッシュ・フロー	△214	△1,283
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△8,765	△2,007
現金及び現金同等物の期首残高	23,019	22,417
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,253	20,410

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨウ素事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	29,791	1,963	31,755	2,277	34,032	—	34,032
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	45	94	140	59	199	△199	—
計	29,837	2,058	31,895	2,336	34,232	△199	34,032
セグメント利益	3,139	730	3,870	355	4,226	△1,489	2,736

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,489百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,569百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨウ素事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	26,538	2,466	29,004	3,160	32,164	—	32,164
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	39	94	134	90	225	△225	—
計	26,578	2,560	29,139	3,250	32,390	△225	32,164
セグメント利益	3,066	1,033	4,100	340	4,440	△1,485	2,955

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,485百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,588百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」セグメントにおいて、建設事業用資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては13百万円であります。

(重要な後発事象)

固定資産の譲渡

当社の連結子会社である関東天然瓦斯開発㈱は、神奈川県横浜市鶴見区に所有する不動産を2020年3月19日及び7月17日開催の取締役会において売却することを決議し、2020年7月30日に売買契約を締結いたしました。これに伴い、2020年12月期第3四半期連結会計期間に有形固定資産売却益として556百万円を特別利益に計上いたします。